

広報 な か わ だ 2023年 4月



第509号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2023年4月2日

<https://nakawada-catholic.com>



「主イエス・キリストの御復活を お祝いします」

フランシスコ・ザベリオ 日野武満神父

2023年の四旬節も受難の主日（枝の主日）聖週間に入ります。A年の今年は、いつもの年より遅く復活祭を迎えます。太陽暦のクリスマス、陰暦（月の暦）で毎年変わります。

今年は二人の小学生が初聖体を受けることになりました。戦争、疫病、地球温暖化、大地震など世界中が混乱の苦しみの中で聖書の歴史が示す神のみ旨を感じることができる日々です。

再建された聖堂、新しい典礼で主の復活祭を神の恵みのうちに迎えましょう。



教会ごよみ(4・5月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
4 月	1	土			入門講座(14:00)
	2	日	主日ミサ(9:00)	受難の主日（枝の主日）	担当：第3地区
	6	木	祭日ミサ(19:00)	聖木曜日（主の晩餐）	担当：全地区
	7	金	祭儀(19:00)	聖金曜日（主の受難）	十字架の道行(18:30) 担当：全地区
	8	土	祭日ミサ(19:00)	聖土曜日（復活徹夜祭）	教会委員会(10:00) 担当：全地区
	9	日	祭日ミサ(10:00)	復活の主日	担当：全地区
	15	土			入門講座(14:00)
	16	日	主日ミサ(9:00)	復活節第2主日	担当：第1地区
	23	日	主日ミサ(9:00)	復活節第3主日	担当：第2地区
30	日	主日ミサ(9:00)	復活節第4主日	担当：第3地区	
5 月	5	金	初金ミサ(10:00)	週日ミサ	
	6	土			入門講座(14:00)
	7	日	主日ミサ(9:00)	復活節第5主日	担当：第1地区
	13	土			教会委員会(10:00)
	14	日	主日ミサ(9:00)	復活節第6主日（聖マチア使徒）	担当：第2地区
	20	土			入門講座(14:00)
	21	日	祭日ミサ(9:00)	主の昇天[祭]	担当：第3地区
	28	日	主日ミサ(9:00)	聖霊降臨の主日	担当：第1地区

※5月よりミサ開始時刻は、原則として(9:00)と(10:00)の2種類になります。(詳細は中面に記載)

田丸神父様を迎えて

主日ミサ～黙想会～昼食会

3月5日（日）に戸塚教会の田丸神父様を迎えて四旬節第二主日ミサ～黙想会が行われました。中和田教会の日野神父様は戸塚教会との交流ということで、戸塚教会でミサを捧げられました。

外部の神父様による久々の主日ミサと黙想会ということで、大勢の方が参加されました。四旬節第二主日のお説教は、マタイ17：(1-9)についてでした。予めレジュメを準備してくださり、私達は耳でお話を聞きながら目で言葉を確かめて理解することができました。

この日の福音は「主の変容」の箇所です。四旬節という時の過ごし方を示しています。イエス様の受難と苦しみは弟子達や私達にも当てはまる事であり、神様が望まれる生き方には十字架を伴うこと、でもその十字架の苦しみを担う生き方は必ず光輝く復活の栄光の姿に変えられることを教えてくださっているということでした。

続いて黙想会の講話がありました。ルカ13：(6-9)の箇所です。ぶどう園の主人と園丁の会話の場面です。イエス様がされた「ぶどう園に植えた実を結ばないイチジクの木」のたとえ話から神様が悔い改めない人間を前にして葛藤を覚えられるがもう1年待ってみようという神様の忍耐を表していること、神様の忍耐といつくしみを思い、それに応えることが出来るように自分でもできることに努めていくことが心を神様に向ける真の回心なのだというお話でした。

田丸神父様を囲んでの昼食会は、20名ほどの参加でエプロン会の皆様が腕をふるってカレーと茶菓を用意してくださいました。黙想会での田丸神父様の司祭になられる際の決意に感動したことなどの感想を述べ合って交流を深めあい、神父様を通して戸塚教会の風を感じる事が出来ました。これからも戸塚教会や他教会の神父様との交流の機会を持ちたいという声が多くありました。



ミサ開始時間の変更について

典礼委員会

1月の信徒総会におきましてご要望のありましたミサ開始時間の統合化につきまして、典礼委員会で検討し原案を作成し、2月度の教会委員会で提案し承認されました。

ミサ開始時間を次の通りといたしますので、ご確認のほどよろしくお願いたします。

1. 主日ミサ；9時開始（従来通り）
2. 平日の祝祭日ミサ；10時開始（従来は9時半又は10時開始）。夜のミサはこの限りではない。
3. 初金ミサ；10時開始（従来の9時半開始を変更）

なお、上記の実施時期は5月1日からといたします。4月30日までは、従来の開始時間の通りです。

～～～田丸神父様のお話の感想・皆様の声～～～

- ★自分の担う十字架を捧げる事は無駄には終わらない、必ず復活があるという言葉に励まされました。自分中心に日々生活している毎日を反省し、もう一度見つめ直し四旬節を過ごさなくてはと思いました。たまには違う神父様のお説教も聞きたいです。(70代)
- ★この度の黙想会は、まさに主イエスからの語りかけそのものでした。もはや目も耳も不自由になっての今、自然のままに枯れながら天へ・・・とと思っていたのですが、イエス様の「いちじくの木」のお話が耳に届き、今の不自由さを受け入れ、それを天に捧げながら生きていけば、私もささやかながらも一本の花、実になれるのかな・・・と思いました。感謝です。(80代)
- ★お説教の中で一番心に響いたところは、「神様が望まれる生き方には十字架の苦しみが伴う」でした。のちのランチの分かち合いでは「イエス様は私達の担う十字架を（イエス様が）伴に担ってくださる」とおっしゃって下さり、とてもありがたく勇気をいただきました。「自分の十字架を担って生きること」がいつか喜びに変えられる事を信じて歩いてゆきます。田丸神父様ありがとうございました。(60代)
- ★田丸神父様、心に沁みるお話をありがとうございました。その頃、私はサークルや自治会での頼まれごとが多くて自分が処理できるか不安の中にいました。田丸神父様のお話の中で、イエス様に何でもよいので心の内を話すように常に心がければ良い方向に導いてくださると伺い、祈りましたら心が軽くなり解決策を見出す事ができました。イエス様に心から感謝すると同時に田丸神父様にも感謝申し上げます。(80代)
- ★イエス様に思いをはせて日々を送れたら幸せになれるような気がしました。神父様になると決めた時、お母さまが涙なされたとお話くださいました。とても印象的な出来事に思えました。(70代)
- ★田丸神父様のお説教は柔らかいお声と人を包み込むようなお話しぶりで、とても心に沁みました。お食事会で神父様のご自身の召命への道程をお話して下さいました。何事も自力で成るものではなく、主の声に耳をかたむけ従うことを悟らせていただきました。(80代)
- ★洗礼を受けてからの自分を振り返り、田丸神父様のお話にある「イエス様を大切にする生活」が自分の場合はどうであったか、改めて思い返す自分です。今回、田丸神父様にご指導頂いた
- (1) イエス様の存在を身近にしていくこと
 - (2) 意識して1日の中、感謝することを書き留めること
 - (3) 毎日聖書のみ言葉に触れること
- この3つのことを、改めて気負わず、少しずつ実行していきたい、こんな思いを持ちました。田丸神父様ありがとうございました。(70代)

みことばや詩編を書く筆の会

掲示板のみことばや詩編の一言を添えた葉書などを書いてみませんか？

第1回目：4月13日（木曜日） 10時より

西村香扇先生をお招きして始めます。

ご興味のある方はまずは見学にいらしてください。
(呼びかけ人：今井暁子)

寄り道(レクティオ・ディヴィナ)

今回、原宿教会のレオン祐美子さんと共にレクティオ（読むこと）・ディヴィナ（聖なる）と呼ばれる聖書の読み方、祈り、分かち合いをしてみたいと思います。御参加よろしくお願ひ致します。

日 時：4月23日（日）10:40～11:45

場 所：中和田教会 2階 多目的室

内 容：当日の聖句の分かち合いと祈り

(内藤和子)

委員会便り

3月11日午前10時より、ホワイエにおいて3月期教会委員会が開催されました。当日は東日本大震災からちょうど12年目に当たる日で、厳かな雰囲気での開催となりました。

教会委員会議事録

【1】 復活際（4月9日）について

確認：ミサ 10:00～ パーティ 11:00 頃

- ・ ゆで卵を準備する。(100個程度) 個数は相談して決定する。
- ・ 岩渕哲都さん：洗礼と初聖体
メール 慎哉さん：初聖体
共同体としてお祝いをしたい。行事部で立食の茶話会的な会を企画する。

二人のために、暖かい雰囲気のパーティになるといいですね

【2】 参加型の共同体実現を目指して

- ・ 今井委員長より
岩渕さんの考えをさらに広げていくために、すべての信徒にグループ活動の一員になってもらえるようにしたい。そのために声かけを行うとともに、現在活動している「マリアカフェ」「短歌の会」「散歩の会」「庭の会」のようなサークル的な物を充実させたい。

※みことばと詩編を書く筆の会

4月13日(木) 10:00～開催

※何か良い企画があれば是非紹介して下さい。

【3】 掲示板の活用について

- ・ 地域の方で掲示板を読んでもる方がいることをうけて、今後次のようにする。

外部の人が教会での活動がわかるようにリストを作成し掲示する。

【4】 コロナ対策について

いすの消毒、ミサでのマスク着用、手指消毒は継続する。記帳は不審者対応のため

継続する。

⇒今後の情勢を鑑みながら、ミサ後のお知らせで周知を図る。

【5】 みんなの会について

- ・ 今後の方向性を検討したい。
⇒岩渕さんと相談
- ・ 「シスターによる座禅講座」「日本の難民の現状(アルベなんみんセンターの講演会)」戸塚教会との合同開催も念頭に実現させたい。(委員長より)



【6】 典礼関係

- ・ 2月決定の行事日程の確認
- ・ 典礼グループからの報告
 - ① 不足人は今後も声かけを継続する。
 - ② 続・寄りみち：毎月第3日曜日ミサ後に開催。
- ・ 協議及び決定事項
 - ① 音響設備は宮繕グループに一任し更新する。
 - ② ミサでの聖歌歌唱は5月13日の主日ミサから再開。

【7】 各グループからの報告

- ・ 福祉部より
戸塚教会の福祉部運営ミーティングに参加した。戸塚教会は多様な活動をしており、多くのことを学ばせてもらった。小教区全体が福祉であり、多くの方が参加できるようになれば良いと感じた。今後、中和田教会の建物を活用していただき、その活動に合流させていただくことを提案することも中和田の活性化の選択肢の一つと感じた。
- ・ 「庭の会」は第2日曜日に参加できる人で継続。マリア様の庭は完成間近。
- ・ 「手品の会」は、外部の子どもを引き入れるために継続する。
⇒高齢者の指先の訓練にもなるのでは？
- ・ バザーは信徒の自発的な活動として、今後も継続できるか、検討してもらおう。

【8】 2月度財務報告

一般会計、建設会計、愛の献金会計の報告

(文責 森脇)